

2018年4月20日

千葉県知事
森田 健作 様

株式会社シニアライフクリエイト
代表取締役 高橋 洋

ちばSSKプロジェクト等に関する取り組み報告書

1. 報告

宅配クック 123 千葉県 16 店舗における「ちばSSKプロジェクト」年間計画について、2017年度活動内容を報告いたします。

2. 報告内容

宅配クック 123 は日頃の安否確認・見守り活動業務を通し、下記内容の取り組み、活動を行いました。

I. 高齢者の見守り

お弁当の配食、手渡し、安否確認時に異変や緊急事態を発見した際に、ご家族や担当ケアマネジャーなどの緊急連絡先、各行政、警察、消防への通報を含め、高齢者の見守りを実施いたしました。また、必要な方には、安否確認時にお薬の飲み忘れが無いようにお声掛けの実施や、取り決めの中、寝室までの配食等を行いました。

◆緊急対応事例

対応件数：22件

※一部抜粋

店名	市町村	状況	対応
中山店	市川市	家の中まで入るお客様で、ベッド脇に転倒され、起き上がれない状態であった。	CMへ連絡。同時に居合わせたヘルパーさんと救急への連絡を実施。
市原店	市原市	配達に伺ったところ、顔色が悪くとても苦しそうにされていた。	ご本人が電話できないほど苦しんでいたため、すぐにご家族に連絡し、来てもらい対応をお願いした。
千葉中央店	千葉市	配達に行く前に不可思議な内容の電話が数回あり、不思議に思いつも以上に出てくるまで待つように指示。	ご本人転倒されていたらしく顔に大きなアザができていた。CM、家族に連絡し応急処置を実施してもらった。電話は何かしらのSOSだったと感じた。
柏店	柏市	7月の暑い日に配達、出ていらっしゃらなかったが、かすかに声が聞こえた。	中に入り玄関から倒れている状態を発見、脱水症状が見られたので救急に連絡。
流山店	流山市	新聞紙がたまっておりおり反応なし、再配達を行うも反応がない状態。	配達員を待機させ包括、家族に連絡、家族の同意で鍵を壊し中に入ったら脳梗塞で倒れている状態であった。（救急対応）

II. 「ちばSSKプロジェクト」配布、啓発活動

ロゴデザインを使用した販促物（ポスターシール、マグネット、名刺用シールなど）を継続して配達車両のロゴ掲載、店舗の一般の方が目にできる場所へのロゴ掲示を行いました。また、ケアマネ連絡会、介護教室内の「ちばSSKプロジェクト」活動内容を掲示、訴求を行いました。

◆活動内容発表事例

- ・7月2日（日）市原市包括支援センターたつみ よろず相談室での栄養講習
- ・8月25日（金）市川市八幡南包括支援センター 介護教室
- ・10月10日、11日 我孫子市 千葉県医療福祉機器展 ブース出展 など

III. 認知症サポーター育成講座

オレンジリング従業員全員取得をめざし、新規採用者にも認知症サポーター育成講座を積極的に受講推進、実施いたしました。

IV. 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

お弁当の配食のみならず、高齢者の方々の新しい趣味の創造、会報誌「あはは」の毎月配布、高齢者サロンへの配食協賛、口腔体操DVDの配布などを通して、生きがい、健康、仲間づくりに取り組みました。

◆活動事例

- ・新しい趣味の創造提案として利用者様へちぎり絵の無料配布
- ・管理栄養士を派遣し、栄養講習会などの実施
- ・高齢者サロンへのバイキング形式、弁当形式での食事協賛
- ・自社制作口腔体操DVDの無料配布 など

V. 高齢者の安心・安全

高齢者の安心・安全を目的とした広報活動や犯罪被害抑制に協力し、チラシ等の配布活動を実施いたしました。

※一部抜粋

店名	市町村	依頼内容
花見川店	千葉市	千葉西警察署よりオレオレ詐欺注意喚起チラシの配布依頼。
柏店	柏市	柏警察署、柏市役所から交通安全チラシ、オレオレ詐欺の注意喚起チラシの配布依頼。

VI. 高齢者の雇用

年齢制限等を設けず、65歳以上の高齢者雇用創出を積極的に行いました。

◆採用数

20名

今後も積極的に「ちばSSKプロジェクト」に協力して参ります。

以上